

科 目 名	必修／選択	単位数	学 年	学科
発展現代文	選択	2	3	普通科

科目の概要	・1, 2 年次に学んだ「現代の国語」「言語文化」「論理国語」の内容を発展させ、現代評論、現代小説の読解を通して、現代の世界の様々な問題や現代人の根源的問題について考察するとともに、現代社会の様々な問題について、テーマを設定して調査や発表を行うことにより、自律的思考力を養う。 ・難関私立大学受験に必要な問題解答力を身につける。 (受講人数 24 名)			
-------	---	--	--	--

教材名	教科書	なし
	副教材	「過程の演習 新国語問題集アシスト第23集」(啓隆社) 「完成現代文 大学入学共通テスト対策 改訂版」(尚文出版) 「入試頻出漢字+現代文重要語彙 TOP2500 三訂版」(いっずな書店) …… 1 年次に購入

担当者	西田 あゆみ
-----	--------

学習到達目標	・論理的な思考力の土台となる知識や構文・文章構造を的確に捉える技能を中心に、生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付ける。 ・論理的・批判的に考える力をより一層伸ばすとともに、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、相手と目的を意識し、適切に表現する力を養う。 ・言葉がもつ価値への認識をより一層深めるとともに、生涯にわたって読むことに親しみ自己を向上させ、自律的な言語文化の担い手として、言葉を通して他者や社会と関わろうとする態度を養う。
--------	---

学習方法	・「入試頻出漢字 T o p 2500」を用い計画的に小テストを実施する。 ・近代以降の様々な分野の文章を読み、構文・文章構造を踏まえ、主題や要旨を正確に理解し、文章中の表現を言い換えたり、筆者の主張の根拠を説明したりする。 ・文章の趣旨を理解したうえで、自分の考えを広げたり深めたりし、論述の仕方に注意しながらまとめる。 ・見通しをもって粘り強く学習に取り組むとともに、自らの学習状況を振り返る。
------	--

評価基準と評価規準 ルーブリック		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
	評価方法	前期考査 後期課題 など	前期考査 後期課題 など	リフレクションシートの記述 取組状況の観察 など
	A	下記Bの項目について 規準を大きく上回っている	下記Bの項目について 規準を大きく上回っている	下記Bの項目について 規準を大きく上回っている
	B	論理的な思考力の土台となる知識や構文・文章構造を的確に捉える技能が概ね身に付いている	論理的・批判的に考える力や、他者との関わりの中で伝え合う力を高めることや、相手と目的を意識し、適切に表現することが概ねできている。	学習目標達成に向けて、①主体的に粘り強く取り組むこと、②取組の中で自らの学習を調整することのうち少なくともどちらか一方が概ねできている
	C	上記Bの項目について、努力を要する。	上記Bの項目について、努力を要する	上記Bの項目について、努力を要する

年 間 学 習 計 画

月	章 ・ 単元	学習内容・目標等	時数	備考(テスト・講習等)
4 ～ 6	ガイダンス ・現代文分野について、2年次までの学習内容を踏まえ、応用力を養うための問題演習を行う。	・現代文の評論分野の読解活動を通じて、文章の内容を論理的に理解し、適切に要約することや、全体との関わりで部分を細かく読み取る力を養う。 ・現代文の小説分野を読解し、文学の面白さを味わうとともに、多くの人間の様々な心理や心情、ものの考え方や感じ方に触れ、自分や社会を見つめ直す契機とする。 ・私大対策の問題演習を通して、難関私大に対応する実践力を身につける。	1 12	漢字力定着と強化のために小テストを実施する。 現代文読解に必要な現代文単語定着と強化のために小テストを実施する。
7 ～ 9	★ 前期中間考査 ・現代文分野について、2年次までの学習内容を踏まえ、応用力を養うための問題演習を行う。	・現代文の評論分野の読解および表現活動を通じて、文章の内容を論理的に理解し、適切に要約することや、全体との関わりで部分を細かく読み取る力を養う。 ・現代文の小説分野を読解し、文学の面白さを味わうとともに、多くの人間の様々な心理や心情、ものの考え方や感じ方に触れ、自分や社会を見つめ直す契機とする。 ・私大対策の問題演習を通して、難関私大に対応する実践力を身につける。	1 10	前期の考査は、初見の本文からの読解問題と授業中に取り組んだ知識・技能問題から出題する。
9 ～ 12	★前期期末考査 ・現代文分野について、2年次までの学習内容を踏まえ、応用力を養うための問題演習を行う。	・現代文の評論分野の読解および表現活動を通じて、文章の内容を論理的に理解し、適切に要約することや、全体との関わりで部分を細かく読み取る力を養う。 ・現代文の小説分野を読解し、文学の面白さを味わうとともに、多くの人間の様々な心理や心情、ものの考え方や感じ方に触れ、自分や社会を見つめ直す契機とする。 ・私大対策の問題演習を通して、難関私大に対応する実践力を身につける。	1 22	後期についてはレポートを課す。
	・現代文分野について、2年次までの学習内容を踏まえ、応用力を養うための問題演習を行う。	・私大対策の問題演習を通して、難関私大に対応する実践力を身につける。	1 12	小テストの計画は別に示す。
			計 60	